



編集発行所 千990-2492 山形市鉄砲町一丁目15-64 山形県立山形西高等学校 嚶鳴同窓会 電話 023-641-3504



会長 中原 えい子

新しい世紀の始めに

嚶鳴同窓会会員の皆様には常づね暖い御心遣いとお力添えを頂き心より感謝申し上げます。

二十一世紀を迎えIT革命とか良くも悪くもめまぐるしい程の変化の早さに唯驚かされております。



嚶鳴同窓会の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

本年度も、嚶鳴同窓会の役員会、東京支部同窓会総会等に出席させていただきました。

世紀を機に勇退なされ、昭和三十年卒の遠藤優久様が引き継がれました。副支部長には昭和二十六年卒の工藤厚様、昭和三十三年卒の田中克子様が就任なされ、清新で強力なスタッフに羨しく存じます。

山形の総会は十一月十日土曜日、昭和三十八年三十九年卒の当番でオーヌホテルで行われますので予定に入れておいて下さい。

平成十二年度嚶鳴同窓会総会は、十一月十一日(日)オーヌホテルを会場にして、五百六十七名の皆様のご参加のもとに開催されました。

御指導により学業成績も向上しております。その一助に三年生の教室に冷房設備との希望があり、PTA、後援会、同窓会の三者が協力し、七月上旬より稼働する予定となりました。

平成十二年度嚶鳴同窓会総会では、十一月十一日(日)オーヌホテルを会場にして、五百六十七名の皆様のご参加のもとに開催されました。

ご挨拶

学校長 奥山 武

嚶鳴同窓会のご健勝のこととお慶び申し上げます。

本年度も、嚶鳴同窓会の役員会、東京支部同窓会総会等に出席させていただきました。

平成十二年度嚶鳴同窓会総会では、十一月十一日(日)オーヌホテルを会場にして、五百六十七名の皆様のご参加のもとに開催されました。

御指導により学業成績も向上しております。その一助に三年生の教室に冷房設備との希望があり、PTA、後援会、同窓会の三者が協力し、七月上旬より稼働する予定となりました。

平成十二年度嚶鳴同窓会総会では、十一月十一日(日)オーヌホテルを会場にして、五百六十七名の皆様のご参加のもとに開催されました。

御指導により学業成績も向上しております。その一助に三年生の教室に冷房設備との希望があり、PTA、後援会、同窓会の三者が協力し、七月上旬より稼働する予定となりました。

平成十二年度嚶鳴同窓会総会では、十一月十一日(日)オーヌホテルを会場にして、五百六十七名の皆様のご参加のもとに開催されました。

赤とんぼの調べ...

平成12年度 嚶鳴同窓会総会



懐かしい友との語らいはとどまるどころが無いよかったです。いよいよ校歌斉唱になりました。私たちが当番学年も先輩の方々と感動を共にしたいと思い、旧校歌の練習をして臨みました。

平成十二年度嚶鳴同窓会総会では、十一月十一日(日)オーヌホテルを会場にして、五百六十七名の皆様のご参加のもとに開催されました。



あじさい色が一雨ごとに美しくなっていく梅雨晴の午後。ついでから下まで見つめてしまつたとき、長年住まわれた十日町から、隣はまだ緑いっぱいの久保田に越されて三年のモダンなお宅に取材に伺いました。昭和十八年卒とは思えない、おしゃやれで歯切れよく二十三年から三十九年までの教員生活を、ついでこの間のお話として下さいました。



白田佳子先生

「あの頃と変りなく、女学生のような先生」でした

戦後の何もかも混濁とした時代に第四高・南高・西高と、めまぐるしいほど変る学制改革の中、家庭科の被服の先生として教壇に立たれました。南高と一緒の頃は新婚間もない頃で、「ハナコ先生」といわれ、さぞかし男子学生にとってはまぶしい存在だったことでしょう。昭和二十七年セーラー服とスーツスタイルの1/2の二着を試作して、全校生の投票で現在の制服が決まったことは一番の思い出になっているそうです。今でも西高生の制服は楽しみにしています。

白田先生の先生時代には、高学年になって戦争にむかっていたので全員がセーラー服にモンペ地で縫ったスラックスをはいて通学されたそうです。葉に嬉しく、今度は取材ぬきから、ほっとする家庭科の授業は楽しみました。

(訪問者 中村・長岡)

因心師を訪ねて

初めてミシンを踏む生徒は、ボビンケースをドビンケースと言ったり、せつかく出来た襟をアイロンでこがして泣きだしたり、内袖と外袖を反対につけたり、今思うとなんともなつかしい思い出とおっしゃっていました。

私達が浴衣を縫ったのもついでこの間。当時は、専攻科(一年だけの家庭科コース)があり、毎年十和田湖への修学旅行を引率されたことも楽しい思い出と話されました。あの頃は教員同士結束が固く伝統ある嚶鳴精神と学力アップのため、ずい分努力されたの、それに生徒達もよく報いてくれたの、と過ぎし日の思い出話はつきませんでした。「いづれも遊びに来てね」のお言葉に嬉しく、今度は取材ぬきから、ほっとする家庭科の授業は楽しみました。

二十一世紀開幕の年バトンを受けて  
——平成十三年度嚶鳴同窓会東京支部総会——

今年も嚶鳴同窓会東京支部総会が六月二十四日東京プリンスホテルにおいて開催されました。恩師の川合俊一先生、また、本部からは奥山武校長先生、中原えい子会長をはじめ役員の方々をお迎えして、総勢二百七十三名の盛大な会となりました。

ご来賓の皆様方からは、勉学にスポーツに大いに活躍している西高の様子や嚶鳴同窓会本部の近況報告等を伺い、久方ぶりに故郷の匂いに包まれて、癒しにも似た安らぎを覚えました。変動していく社会の波を受けて、故郷も学校も変わっていきませんが、どの様な時が訪れても「故郷・母校は健在であつて欲しい。母校に誇りの持てる後輩が続いて欲しい。」と願ってやみません。また、川合先生の、ご高齡になられても元気で、特に日課となつて千歳山麓までの散歩のエピソードは心温まるものがあり、巧みに年輪を経ていくことを教えられる。そして、何と言つても今年度のハイライトは、神尾ひさ前支部長から新しい遠藤優久支部長へのバトンタッチでした。神尾ひさ様には長い年月に渡つて、特に支部長として十年の間、嚶鳴同窓会のためにご尽力をいただきました。当日は、残念ながら体調をくずされて、ご本人の出席は臨めませんでした。嚶鳴同窓会への熱き思いと私ども後輩への励ましのメッセージをいただきました。厚く御礼申し上げます。二十一世紀が開幕した記念すべき年に、遠藤支部長のもと、新たなスタートをしたと言えます。できる時に、できる人が、できることをして、二十一世紀も嚶鳴同窓会東京支部を継承していこうと思ひます。

副支部長 田中 克子



最後にエンターテイメントは松山登子さん(S三十八年卒)の会場に響き渡る素晴らしいソロと女性合唱で参会者を魅了し、総会の幕が下りたことをお伝えします。

「ピリッ」「忘れな草」等々若き日に戻り楽しめました。時も経ち田中ひろの様を壇上にご案内、「敬寿」のブーケを奥山尚子さんより贈呈して頂きましたところ「こんなに嬉しいことはありません」とご感銘下さいました。なごりを惜しみつゝ渡辺房さんの閉会の挨拶となり、又の日を約束し解散となりました。(昭和二十二年卒)

古澤 初枝

第二回標記の総会及び親睦会を開くにあたり事務局はじめ役員会を数回開き協議を重ね、六月十日(日)グラウンダー寒河江にて開催されました。懐しいお顔、初めての方々も続々とお見えになりました。

十時より松田節子さんの司会に始まり、旧年の校歌に若き日が彷彿とよみがえる余韻の中、支部長の挨拶に、これから同窓会の絆を大切に保ち、親睦を深められ健やかに成長されます事を祈念致しますと結び、お集り下さった方々に感謝申し上げます。

本校よりの祝電、中原同窓の田中ひろの様(九十五歳)

本校よりの祝電、中原同窓の田中ひろの様(九十五歳)

総会及び親睦会

——平成十三年度嚶鳴同窓会寒河江支部総会——



古澤 初枝

- ご冥福を  
お祈り申し上げます
- 高橋 康子 (昭13高女)
  - 平尾 宏子 (昭33西高)
  - 今野 すす (昭3高女)
  - 竹谷 ゆり (昭10高女)
  - 渡部 ひさ (昭11高女)
  - 菱沼 久 (昭12高女)
  - 石山美恵子 (昭15高女)
  - 結城 圭子 (平11西高)
  - 斎藤 初江 (昭23高女)
  - 大沼 トシ (昭18女師一部)
  - 堤 文字 (昭15高女)
  - 江口 テル (大11女師本科)
  - 福島 美沙 (昭38西高)
  - 高橋あけ子 (昭22高女)
  - 蜂谷 ヨシ (昭7高女)
  - 開沼 綾子 (昭25西高)
  - 調所 すみ (昭11高女)
  - 清野(フミ) (昭31西高)
  - 大場 澄子 (昭20高女)
  - 吉野 真子 (昭13高女)
  - 安田恵美子 (昭22高女)
  - 会田 フミ (昭4女師一部)
  - 武田 キエ (大15高女)
  - 武田 コウ (昭3高女)
  - 樋口 トシ (昭16女師一部)
  - 安藤子富子 (昭6高女)
  - 小松ふじ恵 (昭9高女)
  - 笠原 玲子 (昭17高女)
  - 原 和子 (昭34西高)
  - 三沢 テル (昭4高女)
  - 大江タツエ (昭11女師一部)
  - 高橋 繁子 (昭9女師一部)
  - 渡辺 ツネ (昭9高女)
  - 渋谷 照子 (昭31西高)
  - 片桐 ゆき (昭16高女)
  - 三浦 コト (大9高女)
  - 樋口 汀子 (昭15高女)
  - 高瀬 ノブ (大8高女)
  - 知念 秋子 (平2西高)
  - 大場しづよ (昭16高女)
  - 三浦 正子 (大11高女)
  - 真田 恭子 (昭31西高)
  - 豊岡 敏子 (旧職員)

平成13年度  
**総会のお知らせ**

と き：11月10日(土) 午前10：00～  
と ころ：オーヌマホテル (山形市)  
会 費：5,000円

山形県立山形西高等学校  
**嚶鳴同窓会総会**

2001年  
11月10日(土)  
午前10時  
会場：オーヌマホテル



### 我が歩み「人の医者 転じて酒の医者」

昭和32年卒 熊谷知栄子

昭和三十一年三年になつて、大学進学を志し親に頼り出たが、経済的に余裕がないというところもあって女は大学など行く必要はないと反対され、トイレで泣いた。当然、私立は無理、国立に絞らなければならぬ。進路は理系、しかし理系を卒業しても就職先は見当がつかない。そこで当時、女性に社会的地位も保証されていた女医になることに決め、親の説得を何とかクリアし、国立二期の受験に臨んだが、見事に失敗、浪人は当然許されぬ。国立二期(農学部)に望みを託した。かろうじて歯止めがきき、教養課程修了後、医学部に転入する覚悟で、武蔵野にある東京農工大学農学部農芸化学科に進んだ。農芸化学科の女子入学は初めてで、女子学生は殆どいないのを知りながら、入寮を申請したところ、OKの許可がでた。女子寮はないのではないかと思いつつ父と一緒に上京、所定の場所へ赴いて驚いた。案の定、男子寮の病棟の個室に入れてくれるというのである。ここに一年先輩獣医学部の女子学生がひとり頑張っていた。この方の影響もあって馬術部に入るなどしたが、寮での夜中、獣医学部学生のストームが凄く「起きろー」と窓ガラスをたたかれる度に鍵をかけ、ベッドで毛布をかぶり、生きた心地がしなかった。当然ホームシックで山形にすぐにも帰りたいという気持ちに何度も駆られたが、親の反対を押し切って入学した手前我慢せざるを得なかった。

教養課程修了後考えも変わって、医学部への転入はせず農芸化学科に席を置き、国立の研究所に就職しようと考え、国家公務員上級農芸化学職試験の大手酒造会社「大関」で

入ると酒が腐るといわれた女人禁制の慣習を払拭できた。このことよって杜氏集団に一人前の実力のある造り手として認められるようになった。この仕事の延長で、農学博士の学位、科学技術庁長官賞も受賞することが出来た。三十三年間勤続退官後、現在は灘の大手酒造会社「大関」で



地がしなかった。当然ホームシックで山形にすぐにも帰りたいという気持ちに何度も駆られたが、親の反対を押し切って入学した手前我慢せざるを得なかった。教養課程修了後考えも変わって、医学部への転入はせず農芸化学科に席を置き、国立の研究所に就職しようと考え、国家公務員上級農芸化学職試験の大手酒造会社「大関」で入ると酒が腐るといわれた女人禁制の慣習を払拭できた。このことよって杜氏集団に一人前の実力のある造り手として認められるようになった。この仕事の延長で、農学博士の学位、科学技術庁長官賞も受賞することが出来た。三十三年間勤続退官後、現在は灘の大手酒造会社「大関」で

### 教えることは 教わること

昭和34年卒 鏡 操

S三十四年西高を卒業し上京、縁あって東京の雙葉学園(幼小中高から成る)という私立のミッションスクールに就任、中高一貫教育即ち六年制の女子校で家庭科の教師を

してあります。母校との共通点が多く驚くと共に居心地の良いまま、現在も十代の若者と喜怒哀楽を共有出来る幸せに感謝しています。制服はセーラー服、運動会の高三のダンスが花のうた(現在も続いている)そしてクラブ活動が盛んです。加えて、校舎の清掃と教師と一緒にやる大切な仕事となっています。さて当時は始業が近づくとドア係(入口の席になった者)が廊下に

### 同窓会名簿 改訂版発行のお知らせ

前回の発行から10年が経過しました。この度、改訂版名簿が発行されます。前回から継続してメンテナンスを依頼している「株式会社サルト」に委託してすすめております。

おかげ様で、判明率も90%近くに達し、予約状況は順調に進んでおります。この機会にぜひいかがでしょうか。

今こそ挨拶や感謝の心を折にふれ母子・家庭・地域社会に自然の万物の営みの中に伝えていきたいものです。21世紀のゆとりある社会を目指して生かされている自分の使命を見つめる感動、他人の為に役立つことを喜べる豊かな心を求めて、急がず構えず「気持ち」を待ち、耐え、祈りのうちに自己責任と自立の心を育て、仕事が出来れば幸いです。



最前列中央が鏡操さん

### 単行本「寺尾常史」が出来上がるまで

昭和60年卒 武田 郁

西高入学直後の自己紹介の時、私はクライメイトの前でこう宣言したのだそうです。小学生の頃から好きだった大相撲の世界。その頃は、まだ「若貴ブーム」の前で、女の子の相撲ファンは少なかつたので、あの自己紹介は衝撃的だった。と、隣の席のミナちゃんに言いました。

東京の大学に通っている頃は、国技館に一場所は毎日通いつめたこともあった。足

出て待ち、姿が見えると「先生いらっしやいました」と知らせると全員起立し教師を迎え、おはようございます。午後はごきげんようになり、ありがたうございました。終るが校長先生(修道者)にありがたうございましたと挨拶する習慣があった。(修道会が経営し、当事修道者のシスター方は奉仕的に仕事をしていた)この新鮮なカルチャーショックは職場や人間に対して大いに興味湧き好奇心が強められました。

儀礼的なことばや動作といわれる挨拶も重なるうちに相互理解となっていくものであり、高が挨拶然れど挨拶であり、心して待っていてくれる生徒の態度は授業に臨む教師の姿勢に一層研鑽する刺激とな

が遠ざかっていました。26歳でフリーライターとして独立することとなったある日、自宅の電話が鳴りました。「独立したんだって? ウチの雑誌で仕事してみない?」電話の主は、西高で隣の席だったミナちゃんでした。彼女も同じ業界で仕事をしていて風の噂で聞いていたけれど、まさかこんな展開になるとは…。女性雑誌の編集者

が遠ざかっていました。26歳でフリーライターとして独立することとなったある日、自宅の電話が鳴りました。「独立したんだって? ウチの雑誌で仕事してみない?」電話の主は、西高で隣の席だったミナちゃんでした。彼女も同じ業界で仕事をしていて風の噂で聞いていたけれど、まさかこんな展開になるとは…。女性雑誌の編集者

が遠ざかっていました。26歳でフリーライターとして独立することとなったある日、自宅の電話が鳴りました。「独立したんだって? ウチの雑誌で仕事してみない?」電話の主は、西高で隣の席だったミナちゃんでした。彼女も同じ業界で仕事をしていて風の噂で聞いていたけれど、まさかこんな展開になるとは…。女性雑誌の編集者

が遠ざかっていました。26歳でフリーライターとして独立することとなったある日、自宅の電話が鳴りました。「独立したんだって? ウチの雑誌で仕事してみない?」電話の主は、西高で隣の席だったミナちゃんでした。彼女も同じ業界で仕事をしていて風の噂で聞いていたけれど、まさかこんな展開になるとは…。女性雑誌の編集者

今こそ挨拶や感謝の心を折にふれ母子・家庭・地域社会に自然の万物の営みの中に伝えていきたいものです。21世紀のゆとりある社会を目指して生かされている自分の使命を見つめる感動、他人の為に役立つことを喜べる豊かな心を求めて、急がず構えず「気持ち」を待ち、耐え、祈りのうちに自己責任と自立の心を育て、仕事が出来れば幸いです。

ペンネームは「ファン」という立場から決別するための、自分なりのケジメでした。雑誌の取材で、寺尾関には幾度となくお話を聞いています。若い頃の寺尾関は何となく近寄りたいたいところがあったけれど、30歳を過ぎてからの寺尾関は、大人の男としての魅力にあふれていました。大好きだった逆鋒関の弟という点も何かの縁でしょうか。「一冊の本にまごめたい…」私の気持ちは固まりました。

寺尾関の単行本の密着取材は、2000年春から約半年間おこなわれました。そして出来上がったのが、『スベ

シャル・グラフィティ 寺尾常史(双葉社刊)です。写真を多く散りばめた読みやすい本に仕上がりました。相撲ファン、寺尾ファンでなくても、楽しんでいただけるのではないかと思います。

38歳、今や関取最年長の寺尾関の精進と努力を間近で見ていると、「私ももっとがんばらなくちゃ!」と、心が新たになる今日この頃です。

私の気持ちは固まりました。寺尾関の単行本の密着取材は、2000年春から約半年間おこなわれました。そして出来上がったのが、『スベ



お気軽に近況をお寄せ下さい  
宛先: 〒990-2492 山形市鉄砲町1-15-64  
山形西高校同窓会  
会報「同窓生からのお便り」コーナー  
お願い: 卒業年度、住所、電話番号をご記入の上お送り下さい。  
問合せ: Tel 023 (641) 3504  
山形西高内同窓会報担当まで



平成12年度経常費決算

Table with 5 columns: 項目, 予算額, 決算額, 増減(Δ), 摘要. Section 1: 収入の部, Section 2: 支出の部.

3 差引残高

総収入 総支出 差引残高
2,162,177円 - 1,889,709円 = 272,468円

平成13年度経常費予算

Table with 5 columns: 項目, 前年度予算額, 本年度予算額, 増減(Δ), 摘要. Section 1: 収入の部, Section 2: 支出の部.

平成12年度嚶鳴同窓会基本金決算

Table with 2 columns: 収入の部, 支出の部. Includes 1. 前年度繰越金, 2. 前年度経常費残金, etc.

○校内理事會報担当
黒田 理恵
○会報編集委員
中村 郁, 松浦 英子, 鈴木 眞, 玉田 アサ, 長岡 玲子, 青木 孝子, 酒井 智子

編集後記
第27号も、いろいろな方のご協力を得て、発行することができました。
昨年度の総会で頂戴した貴重なご意見を基に、今までよりも大きな読みやすい文字に変わっております。

平成12年度会務報告

平成12年5月10日(水) 平成11年度会計監査(校長室)
5月17日(水) 第1回評議員会
6月上旬 会報発行準備
6月25日(日) 創立記念日・校内合唱コンクール
7月2日(日) 東京支部総会(東京プリンスホテル)
8月10日(木) 第2回評議員会・クラス幹事会
11月11日(土) 同窓会総会(オーヌマホテル)
平成13年2月28日(水) 同窓会入会式

平成12年度 維持会費納入状況

1. 平成12年度(2000年4月~2001年3月)に納入されたもの

Table listing members and their contributions for 平成11年度(1999年度)以前分 and 平成12年度(2000年度)分.

<2000年4月~2001年3月納入分 延204クラス 564,000円>

2. 平成11年以前に平成12年度分が納入されているクラス(納入者氏名省略)

Table listing classes and members who have paid for the 平成12年度分 before the start of the year.

嚶鳴同窓会評議員

Table listing members of the 嚶鳴同窓会評議員 and their respective classes.